

平成 31 年 3 月 13 日  
在リオデジャネイロ日本国総領事館

**草の根・人間の安全保障無償資金協力**  
**「カンペストレ慈善病院レントゲン機器及び**  
**電解質分析装置整備計画」供与式の実施について**

在リオデジャネイロ日本国総領事館では、平成 30 年度「草の根・人間の安全保障無償資金協力」（別紙 1. 参照。）として、「カンペストレ慈善病院レントゲン機器及び電解質分析装置整備計画」を採択しています（別紙 2. 参照。）。

この度、当計画に基づく同慈善病院へのレントゲン機器の設置及び電解質分析装置の整備が完了したことから、供与式を実施いたします。

**【供与式概要】**

実施日：平成 31 年 3 月 22 日（金）14 時 00 分～

場 所：カンペストレ慈善病院 Santa Casa de Misericordia e caridade de Campestre

Praça madre Ludwina, 60, Campestre, MG, CEP:37730-000

参列者代表：

カンペストレ慈善病院 Zenun Elias Jorge Zenun 院長

在リオデジャネイロ日本国総領事館 星野芳隆総領事

**【取材希望のご連絡】**

平成 31 年 3 月 15 日（金）12 時までに、当日取材を希望される方のお名前と携帯電話番号を下記の担当者までご連絡ください。

※インタビューを希望される場合は、インタビュー希望先をお申し出下さい。

担当者： 在リオデジャネイロ日本国総領事館

経済班 領事 横田

Tel：21-3461-9595（代表）

sachiko.yokota@mofa.go.jp

## **1. 草の根・人間の安全保障無償資金協力**

「草の根・人間の安全保障無償資金協力」は、人としての基礎生活の改善を目的とした小規模無償資金協力です。日本政府は、現在、約 140 カ国・地域において、こうした分野で活動しているローカル NGO、教育機関又は地方公共団体等に対する総額 90 億円規模の協力を行い、その活動を支援しています。

在リオデジャネイロ日本国総領事館では、これまでに、病院における医療機材の購入や学校の施設改修に対する資金協力を行っています。これら資金協力の詳細や他の案件については下記ホームページで紹介しています。

[http://www.rio.br.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/coopera.html](http://www.rio.br.emb-japan.go.jp/itpr_ja/coopera.html)

[https://www.rio.br.emb-japan.go.jp/itpr\\_pt/apc.html](https://www.rio.br.emb-japan.go.jp/itpr_pt/apc.html)

## **2. 「カンペストレ慈善病院レントゲン機器及び電解質分析装置整備計画」**

カンペストレ慈善病院は、ミナスジェライス州南西部のカンペストレ市にある創立 72 年の総合病院です。同病院は、同市及び周辺 50km の 5 市を代表する地域の総合病院であり、約 11 万 2 千人の地域住民に対して医療サービスを提供しています。

今回の資金協力を通じて、医療診断に際して不可欠な「レントゲン機器」及び「電解質分析装置」の整備を行うことを計画しています。同協力により、地域医療サービスを向上し、地域住民の公衆衛生の改善が期待されます。

受益団体：カンペストレ慈善病院

事業概要：レントゲン機器及び電解質分析装置の整備

供与金額：US\$40,272